

家棟川に ビワマスを戻そう！



ビワマス遡上・産卵環境の再生活動 参加者募集中！

野洲市を流れる家棟川ではかつて、秋になるとビワマスが産卵のためにたくさん遡上していました。しかし現在は、親魚の産卵や稚魚の生活のための環境が十分ではなく、その数は激減しています。ふたたび多くのビワマスが遡上して産卵し、稚魚が琵琶湖に戻り、成長してまた遡上してくるような生態回廊の再生を目指して、平成27年度より「産卵床（さんらんしょう）の造成」「落差工への魚道設置」を行っています。平成30年度にはついに、ビワマスが魚道を遡上する姿が確認されました！今年もこれらの活動を以下の日程で開催しますので、ふるってご参加ください。

★産卵床の造成

第1回目：9月27日（金）

第2回目：10月5日（土）

予備日：10月10日（木）

★魚道設置：10月10日（木）

（産卵床造成の予備日を兼ねています）

持ち物：汚れてもよい服装、帽子、水筒、軍手、カッパ

※参加費は無料です（プロジェクトから保険に加入します）。
※作業に必要な胴長、スコップ等は貸し出します。
※昼食は事務局で準備いたします（連絡のない限り持参不要です）。

全日程
午前9時集合
（～14:00頃まで）

野洲市総合体育館
第2駐車場
（送迎ご相談ください）